

6月22日（月） 5年CDE組 稲作学習その① 田植え

本日、生憎の雨模様となってしまいましたが、先週のAB組に続いてCDE組も校庭にある水田で田植え体験を行いました。

社会科の落合先生から説明を受けた後、1人2株ずつ田植えを開始しました。今回植えた苗の品種は、「イセヒカリ」です。

平成元年に台風が襲ったとき、伊勢神宮の田んぼのコシヒカリがすべて倒れてしまった中、2株だけ直立する太くて短い稲があったのだそうです。それが新品種の米「イセヒカリ」です。害虫や風雨に強いのだそうです。

田んぼの土の感触を体験しながら、あらかじめ引かれた目印に合わせて、苗を優しく丁寧に植えていき、無事に予定していた田んぼへの植え付けが終わりました。

早速、「稲の花は何色?」「1株の稲からどのくらいのお米が穫れるの?」などの声もあがっていました。

これから毎日、稲の生長の様子や水田の生き物について観察したり雑草を取り除いたりしながら9月以降の収穫（稲刈り体験）まで育てていきます。

